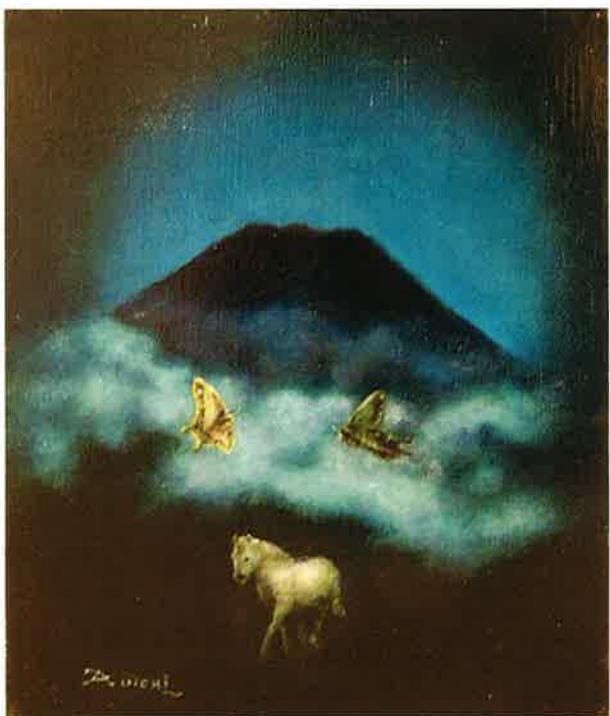


SUPPORTERS CLUB NEWS

友の会 会報

TAKAYAMA-UICHI MEMORIAL MUSEUM OF ART

〒039-2501
青森県上北郡七戸町字荒熊内67-94
七戸町立鷹山宇一記念美術館内
鷹山宇一記念美術館友の会
TEL)0176-62-5858 (FAX)0176-62-5860
(e-mail) takayamamuseum@ruby.ne.jp



■ 鷹山 実一「不二に舞ふ蝶」(年不詳/1960年代、キャンバス・油彩、53.0×45.5cm)と「富士にとぶ」(年不詳/1990年代、キャンバス・油彩、27.3×22.0cm) ■

「不尽、不二、富士……」

日本を象徴する「山」として、国内のみならず海外でも広く知
られている「富士」。ひとり聳え立つその気高さ、優美な風貌は、古
来より多くの人々を魅了し続けてきました。

「田子の浦ゆ うち出でてみれば 真白にそ 不尽の高嶺に雪は
降りける」とは、『万葉集』に収められた山部赤人の有名な歌です。
かぐや姫で知られる『竹取物語』では、「不老不死の薬を山頂で焼
いた」とことからふしふしじの山」と呼ばれるようになつたとも言わ
れ最後の章を飾っています。その語源はまた、我が国最高峰の並ぶ
ものがない「不二」の山という意味があつたり、その後「士が富む」
と重宝され、武士が台頭する鎌倉時代以降「富士」と一般化し
たとも言われたり、諸説様々です。そして、芸術家たちは言うまで
もなく題材として取り上げ、作品に残しました。富士山ほど多くの
の画家に描かれた山はないでしょう。

見守する最古の富士図は、東京国立博物館に収蔵される国宝

現存する最古の富士図は、東京国立博物館に収蔵される国宝『聖徳太子絵伝』(泰致貞筆、平安時代、延久元(1069年)、10面)と言われています。また、国内外の多くの人々の脳裏に浮かぶ富士図と言えば、印象派の画家ゴッホや音楽家ドビュッシーなど、ヨーロッパの芸術家たちにも大きな影響を与えた、葛飾北斎の『富嶽三十六景』ではないでしょうか。近現代に至っても横山大観、梅原龍三郎、横山操、片岡球子等々数多の画家たちが、それぞれの富

士図に描かれた多様な描き出しによって、やはり1960年代には題材として取り上げ、描きはじめていたようです。そして最晩年、1997年に画家は、これから描きたい作品として、あらためて「富士にとぶ蝶」と明言しています。重鎮をなした画家をここまで虜にする力で驚かされたのです。

富士は、見る場所、角度、季節、時間、あらゆる場面で様々な表情を見せます。その富士にどんなに画家が手を加え、画家ならではの作品にしようとも、「あの富士」と認識できるようでなければ、富士としては成り立たないよう思うのです。富士は存在そのものが大変強烈な個性とパワーを持つ山です。であるからこそ、自分のモノ「作品」にするにはとても難しいテーマであり、難しいからこそ、いつかは描いてみたいと挑む、そのような存在ではないかと思うのです。主を失った鷹山宇一のアトリエには、雑誌から様々な姿形の富士山を切り抜いたスクラップ帳、そして、未完の富士の小品が遺されていました。「鷹山富士」がその後どのように深化したのか、鷹山のモノになつた富士をもう少し、見てみたかったなあと、心残りです。

4月26日から、箱根・芦ノ湖「成川美術館」所蔵の現代日本画による「桜・富士山展」を開催します。それぞれの画家による多彩な表現をお楽しみいただくと共に、鷹山宇一の常設コーナーでは「富士」を特集してご紹介する予定です。是非ご鑑賞ください。

新官長に戸舎昭吉氏就任

平成二十一年二月二十八日に開催された鷹山宇一記念美術振興会理事会において、鷹山ひばり前館長の後任として、当財団理事の口館昭吉氏が鷹山宇一記念美術館館長に推薦され、満場一致で承認されました。

口館氏は、平成六年の美術館開館以来財団理事を務められ、この度、当美術館第四代館長に就任致します。又、故鷹山宇一先生やご家族からの長い年月にわたり、ご厚誼をいたたいており、美術に対する豊富な知識と人脈、優れた企画力でこれらの中の美術館運営に全力を傾注するものと期待しております。

口館新館長より友の会の皆様への就任の挨拶をご紹介致します。



新館長に就任した戸舘昭吉氏

一〇〇八年は鷹山宇一先生の生誕
一〇〇年の年でありますと、この記念すべき年に、ひばり前館長が、突然に青森県立美術館の館長に就任することとなり、空席となつた当館の館長を急遽拝命することとなりました。

美術館の理事は、当館のスタート以来務めておりますが、絵が好きであることと、美術館を經營すること

の展覧会を開催。今度、当館の所蔵となる「トルソ」を始め、多くの作品が当町内に所在することとなりました。

た。とは、全く異なると申してよく、館の経営を直接担当することになろうとは思いもよらないことであります。鷹山先生との最初の出会いは、既に六〇年も以前のことであつて、元七戸町長の工藤正六先生宅の正月。私が十八歳の時で、鷹山先生は四十歳。意氣軒昂たるものでした。五十五年前の昭和二八年には、町

鷹山先生の作品は、貧乏性の私が、五万円でお預かり致しましたが、野党の代表だった議長の山本正治氏が、それはあまりに低額だから、せめて一万円プラスしなさいとのことで、本当に有り難く忘れることができない想い出です。

私の語りたかったことは、このようないバックヤードがあつたから、県内最初の町立美術館が誕生することに至つたのであるということです。

現福士七戸町長が二十年前の就任一ヶ月も経たない四月、最初の上京の節、鷹山先生宅へ美術館創設の為のお願いに訪問することとなりました。これがスタートで、忘れ得ぬ想い出となりました。

さて、今春、三度目の箱根・芦ノ湖「成川美術館」の「桜・富士山」展を開催致します。成川館主様の五千点にも達する膨大なコレクションから、文化勲章受章者の山本丘人はじめ牧進など、現代日本画壇のトップクラスの方々による厳選された作品が出品されます。私が特に強調したいと思いますのは、人口二万人に満たない街にあって、居ながらにして、こうしたわが国を代表する作品の数々を鑑賞できるということです。

私達の町では、これは十五年も前から当たり前のこととなりました。しかし、これは他の地域では考えられないことで、美術館の存在が、どう程に、幸せなことであるのか、改めて、かみしめてみるとべきことと存じます。

来年の夏には、上村松園、松篠、淳之三代展を皆様にお目に掛けるこ

とができる」とになります。松園の古き京の風情を偲ぶ「待月」、格調高き「楊貴妃」に対面する「とがで」と思ひます。

音楽を聞き、絵画を見、会話を楽しんだりする」とから生まれる幸せといへれば、憂うつな気分などいへば、「じしか感じられなくなる。

(アランの「幸福論」より)

私達は、最も身近なところに幸せの源泉を持つてゐる訳です。

皆様からお力を借りることが出来れば、大変ではありますが、非力な私でも多少のお役に立ちたいものと考えております。

一日も早く有為の人材にバトンタッチすることを願いつつ、皆様のご叱声を切にお願いする次第です。

七戸町立鷹山宇一記念美術館
館長 戸舎昭吉

鷺山宇一生誕百年記念事業
実行委員会からお礼

平成21年2月7日開催の実行委員会において、募金事業の決算が承認されました。又、剰余金(→5434円)全額を鷺山宇一作品購入資金として財団に指定寄附することが決議され、同日、現金を財団理事長に寄贈し、実行委員会を解散致しました。(七戸町には4月に「〇〇万円寄贈

実行委員会 会長 青山淨晃

春の代名詞とも言える「桜」は、その華麗な美しさとともに、散り際のはかなさと潔さが人々の心を魅了し広く愛されてきました。一方「富士」は、独り聳え立つその佇まいの気高さ、優美さもさることながら、古来靈峰として尊ばれ信仰の対象となり、高潔な精神の象徴として敬

大家から新進気鋭まで、今日の日本画壇を代表する作家たちの最高傑作の収集で知られる、箱根・芦ノ湖「成川美術館」コレクションより、「桜」と「富士」の主題のもとに秀作を選び出し展覧いたします。

万葉の時代の歌にも詠まれるなど、「桜」と「富士」は古くから日本人にもつとも愛されその美意識に深く浸透した、我が国を象徴する花であ

箱根・芦ノ湖 成川美術館コレクション
「日本のいろ」 桜♥富士山展



▶関口雄揮「朝富士」2006年



▲森田りえ子「想」2004年

Sakura ♥ 富士山 Fujiyama Information

4月26日(日)→6月14日(日) 会期中は無休
入館時間／10:00→17:30(閉館18:00)

■ 入館料

■お星茶を開催■ 6月7日(日)10:00~
「茶道裏千家七豆会」によるお星茶のサービスがございます

■展示替え休館■
4/20(日)～25日(土)迄・6/15(日)～19日(金)迄

本展は、24名の現代日本画家による65作品により、「桜」と「富士」の多彩な表現を紹介するとともに、長い歳月をかけて育まれてきた日本人特有の感性と豊かな美意識をあらためて検証し、再確認しようというものです。鷹山宇一記念美術館の開館15周年を飾るこの展覧会で、日本の美と心を存分に堪能していただけたなら、望外の幸いに存じます。

お陰様をもちまして
当美術館は本年
開館15周年を迎えます

心から、ありがとう
の感謝を込めて…

**本年も皆様のご来館を
お待ちしています**



平成21年度の 展覧会



館内保守監視 ボランティア活動 へのお説いとお願ひ

特別展開催中の当館内で、作品とご来館のお客様の安全、そして、より良い鑑賞環境を保守するための活動です。

勤じます。
ご興味がおありの方は、美術館迄ご一報ください。ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申します。



***** 濱川市一記念美術館平成21年度展覧会スケジュール(予定) *****

4/20(月)→4/25(土)	展示替え休館	
4/26(日)→6/14(日)	箱根・芦ノ湖 成川美術館コレクション～日本のこころ～Sakura桜♥富士山Fujiyama展	無休
6/15(月)→6/19(金)	展示替え休館	月曜
6/20(土)→7/20(月・祝)	ミュージアム・コレクション 鷹山宇一と七戸ゆかりの画家たち展	無休
7/21(火)→7/25(土)	展示替え休館	月曜
7/26(日)→9/6(日)	戦没画学生慰靈美術館「無言館」収蔵作品によるー祈りの絵画展ー	無休
9/7(月)→9/11(金)	展示替え休館	月曜
9/12(土)→10/12(月・祝)	常設展／鷹山宇一の世界	月曜
10/13(火)→10/16(金)	展示替え休館	月曜
10/17(土)→11/8(日)	第69回国際写真サロン展	月曜
11/9(月)→11/14(土)	展示替え休館	月曜
11/15(日)→1/24(日)	第9回鷹山賞児童作品展／第9回地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展	月曜
1/25(月)→2/5(金)	展示替え休館内整備のため休館	月曜
2/6(土)→4月中旬	常設展／鷹山宇一の世界	月曜

ミーシャム・コレクション

鷹山宇一と七戸ゆかりの画家たち
鳥谷幡山・平野四郎・上泉華陽

6月20日(土)→7月20日(月・祝)

本年開館15周年を迎えるにあたり、
鷹山宇一記念美術館がこれまでに収集
し、また、寄託(借用)を受けた美術品を
中心に、鷹山作品はもとより、当館収
集作家として顕彰される鳥谷幡山・
平野四郎・上泉華陽各氏の作品や資料
を一堂にあらためて紹介しようとい
うものです。

寺崎広業門下で中央画壇でも活躍

をした日本画家・鳥谷幡山は、十和田
湖の神秘性に魅せられ作品に多く残
し、その紹介につとめました。

洋画家・平野四郎は、絵を志し、教職
に就きながら独自の幻想リアリズムを
追求しました。二人は共に七戸町に生
まれ、この風土の中で感性を育んだ画
家です。

上泉華陽は、山形県米沢市出身。幼
い頃より馬に魅せられ、良馬の産地と
して知られたこの七戸町に移住、地方
に在りながら絵筆一本、馬を描き続け
た画家として知られています。

●休館日／毎週月曜日
●入館料／一般五百円・学生三百円・小中百円
●入館時間／10時～17時30分(閉館18時)

戦没画学生慰靈美術館

「無言館」祈りの繪画展(仮称)
所蔵作品による

7月26日(日)→9月6日(日)

「お姉さん……生きて還つたらぼくを
パリに行かせてくれますか……」

太平洋戦争では、数多くの尊い生
命が失われました。その中には、戦地へ
駆り出され生きて還つて再び絵を描き
たい、そう願いながら死んでいった、若き
画学生たちがいました。

戦没画学生慰靈美術館「無言館」(長
野県上田市)は、自らも出征し、また東
京美術学校(現・東京芸大)の仲間を戦
争で失った画家・野見山暁治氏の積年の
想いをもとに、これに賛同した「信濃
デッサン館」の館主・窪島誠一郎氏がそ
の分館として、全国3000余名にもお



▶「無言館」出品予定 千葉四郎さん「母の顔」

よぶ協力者の芳志により、平成9年、開
館しました。ここには、遺族の方々が守
り続けてきた、絵を志しその思い半ばに
して戦場に散つた画学生たちの作品と
遺品が収められ、彼らの「生きた証」を
今に伝えています。

父、母、妻、愛する人たち、慣れ親し
んだ山、河、街並み、故郷の風景：描か
れたものたちは何気ない日常の光景ば
かりです。しかし、彼らの描いたひとつ
ひとつ、そしてすべてが、掛け替えのない
大切なものとして燐然たる輝きを放つ
ていることを見過すことはできないで
しょう。生と死が交錯する不穏の時代、
避けられぬ非情な現実を前に、純粹に、
ただただ一途に「絵を描きたい」とはば
しる情熱が表された作品たちは、私達
の心を激しく揺さぶります。そこには、
技術の巧拙を超えた、芸術の原点を見
る思いがします。

本展は、「無言館」に収蔵された数多
の遺作や遺品から、その一端をご紹介
するものです。

戦後、64年の歳月が過ぎ行きました。
戦争のない戦争を知らない私たちの今
の暮らしは、物質的には恵まれてはいる
ものの、どこか、混沌とした時代のただ
中に浮遊しているように思えてなりません。
そのような今日において、戦時下
の限られた時間を「絵を描くこと」に真
摯に生きた若者たち、その「生の証」を
前に、私たちは立ち止まり、今一度、考
えなければなりません。青春の時代に
断ち切られた命、遺された家族たちの
想い、そして、今を生きる「自分」に眼を
そらすことなく、真摯に対峙していただ
けたなら…、切に願い開催いたします。

第69回国際写真サロン展

10月17日(土)→11月6日(日)

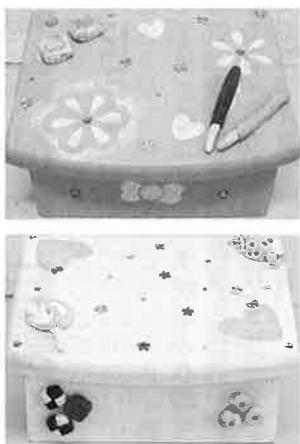
当館恒例のこの写真展は、全日本写
真連盟主催の国内では最も権威ある写
真コンテスト「国際写真サロン」から、入
賞作品に選ばれた全130点を紹介す
るもの。

様々な国の風景、人々の日常、そして
演出写真など、写真表現の可能性に挑
戦し、プロ・アマ、国内外を問わず応募
できるコンテストならではの、多彩な写
真表現をご堪能いただける展覧会です。

第9回鷹山賞児童作品展
第9回地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展

11月16日(日)→11月24日(日)

郷土の画家・鷹山宇一がそうであったよ
うに、感性が培われる大切な要素の一つ
に子どもの時代の環境や風土があげら
れます。青森県南部地方小中学校児
童生徒に作品を公募する「鷹山賞児
童作品展」は、新しい時代を担う子ど
もたちに、制作体験を通して豊かな感性
を養い、自由な創造の喜びを味わってもら
えたうと願い開催する絵画コンテストで
す。本展ではその入賞・入選に選ばれた
作品を展示するとともに、併せて、財
団法人日本品質保証機構、国際認証
機関ネットワークが主催する、世界各国
の子どもたちに「地球環境」をテーマ
に作品を公募した絵画コンテストか
ら優秀作品を紹介します。



美術館の 一ヶ月ショッピング から

ウッド カッターズ クラブ WOOD CUTTERS CLUB 美術館あ～っと！くらぶ

WOOD CUTTERS CLUB
木こりの工房へからは、2月8日、15日
に行つた「ジュエリー・ボックスクズづくり」の
様子を紹介します。



地道な細かい作業ゆえに教室は終始静まったまま。緊張した空気が張り詰めます。作業に慣れてくるとみなさんの手つきはプロのようになります。

美術館あ～つとーくらぶからは1月24日、31日に行つた「ペーパークリングで額絵づくり」の様子をご紹介します。

様をつけています。飾り付け用に「樹脂粘土」でキャンディーやクッキーなどの菓子も制作。本物そっくりに絵の具で色をつけ、ネイルアート用の小さなストーンと組み合わせて貼り付けました。何どいつも一一番楽しいのは飾付け。みんな夢中です。キラキラ、素敵なジユエリー ボックスが完成しました！



森駅開業とともに、青森まで延伸します。鉄道では、「これからも一層愛される「わ」の鉄道をめざし、「のほど」「マーク」とイメージキャラクターを公募しました。この講座ではこれらを考案し、応募してみようというものです。

まず、青い森鉄道を知ることからはじめようと、社員の方を講師にお迎えし、お話を聞いて、どんな鉄道なのか?を勉強しました。お陰様でイメージづくりに大成功! あとはみなさんの柔軟で豊かな発想のもと、たくさんのユニークな作品が生まれました。大切に応募します! 選ばれたら素敵ですね。

は、東北新幹線八戸駅開業と同時に、JR東日本から引き継いだ旧東北本線目時八戸間を運行する鉄道会社です。2010年12月、東北新幹線

た。完成作品は、初めてつくったものとは思えない出来栄え。アンホールの声が多数上がりました。

【山電】記念美術館もついに
「インターネット・デビュ」

「ねのまち七仄」は、七仄のお買い物情報、お得意な情報、イベント情報などを紹介する、七仄の情報発信サイトです。サイト上で特別展等事業の紹介に活用して参りたいと思います。YAHOO & Google の検索エンジンで「ねのまち七仄」と入力、検索していくと、アッシュベリー通り…

〈其の2〉当財団ホームページ

ただいま制作中！

「しちのへ春まつり2009」

東北新幹線「七戸（仮称）駅」2010年度開業カウントダウンイベントとして、4月26日～5月31日迄町内では様々なイベントが行われます。5月3日～5日迄の「レールバスと遊ぼう」や、5月中旬旬に見頃を迎える「天王うつじまつり」などなど。特に今年は、町内の「つつじ」を題材とした写真「「ツ」テストも開催されます。当館特別展「桜♥富士山」展ともども、「家族皆様で是非お出掛けください。

●美術館日誌●

【12月】

- ▼2日／町立七戸小学校1・6年生来館、鷹山賞等児童画展を鑑賞。
- ▼3日／町立城南小学校5年生来館、鷹山賞等児童画展を鑑賞。
- ▼5日／町立城南小学校4年生来館、鷹山賞等児童画展を鑑賞。鷹山宇一誕生100周年記念事業実行委員会常任委員会開催
- ▼6日／美術館あつとーくらぶ「キヤンドルづくり」開催
- ▼7日／佐伯、出前ワークショップ開催(七戸町中野子ども会・クリスマスリースづくり・中野地区コミセン)
- ▼8日／鷹山館長・坪青森市出張(鷹山館長NHKアップルワイドに生出演)
- ▼9日／町立七戸小学校2・5年生来館、鷹山賞等児童画展を鑑賞
- ▼10日／鷹山宇一生誕記念日「遊蝶記」、無料開館の実施、遊蝶記の集いを開催
- ▼13日／美術館あつとーくらぶは、クリスマスリースづくり開催。
- ▼14日／WOOD CUTTERS CLUB「クリスマスガーランドづくり」開催
- ▼16日／ABA青森朝日放送鷹山賞等児童画展をTV取材
- ▼17日／鷹山館長東京都出張(二科会西野嘉斎先生ご逝去に際し弔問)

- ▼19日／鷹山館長・佐伯、十和田市出張(法奥小学校野坂先生と打合せ)
- ▼20日／七彩会油絵教室開催日
- ▼24日／消防設備定期点検(昭和電気)
- ▼25日／佐伯十和田市出張(上北岡工教育ゼミナールに出席、三本木小学校)
- ▼27日／年末年始休館新年1月2日迄)

- ▼19日／6時～9時まで美術館停電(東北電力)。戸館館長代行・大池青森市出張(RAB本社・成川美術館打合せ)
- ▼25日／鷹山賞等児童画展最終日、会期中の入館者1、592人
- ▼26日／佐伯新幹線七戸駅開業実行委第5回観光振興部会に出席、七戸町会館(美術館公用車購入打合せ)

- ▼27日／館内整備・展示替えのため臨時休館(2/6迄)。美術館スタッフ定期点検打合せ)。青森スバル川端様ご来館(美術館公用車購入打合せ)
- ▼28日／県南環境保全センター七戸支店長横手様、鈴木様ご来館(重油タンク定期点検打合せ)。鷹山賞展仮設壁撤去(宮澤看板)
- ▼29日／鷹山宇一生誕100周年記念事業実行委員会監査会開催

▼1日／鷹山ひばり館長青森県立美術館長に就任、当館館長代行に戸館昭吉氏就任

▼3日／美術館2009年仕事はじめ

▼7日／美術館電気設備定期点検(佐藤電気)

▼16日／戸館館長代行商工会新年会に出席

▼17日／七彩会油絵教室開催日

▼18日／WOOD CUTTERS CLUB「小物入れづくり」開催

▼20日／結のまちアート実行委員会に古屋敷・佐伯出席(2F工房)。戸館館長代行七戸町物産協会新年会に出席。美術館スタッフ定例打合せ

▼21日／RABサービス八戸支店長

▼22日／佐伯官学連携による地域振興プロジェクト結果報告会に出席

▼24日／佐伯官学連携による地域振興プロジェクト結果報告会に出席

▼25日／佐伯官学連携による地域振興プロジェクト結果報告会に出席

▼26日／エール企画社長出羽様(長内

様ご来館(成川美術館展グッズ打合せ)

▼28日／佐伯、出前

ワークショップ開催

(七戸町蒼前子ども会・おひな様の壁掛けづくり・柏葉館)

▼29日／エール企画社長出羽様(長内

様ご来館(成川美術館展グッズ打合せ)

▼30日／RAB青森放送十和田支局長坂牛様、RABサービス十和田支店楠美様ご来館(成川美術館展打合せ)。戸館館長代行・大池青森市出張(青森県教委福利厚生課・公益法人打合せ)、NHB青森放送局・無言館展打合せ)。

▼31日／美術館あつとーくらぶ「ペ

ーパークリングで額絵づくり②開催

友の会役員会及び新年会(杉屋敷)

▼1日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼17日／戸館館長代行十和田市出張(十和田湖広域観光協議会第3回総会に出席)

▼18日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼19日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼20日／自動ドア定期点検ナブ(

▼21日／モデル撮影会写真コンテスト表彰式(2F工房 全日写連七戸支

部主催)。高文連美術部(青森市内の

高校)生徒・引率教員27名様ご来館

▼22日／七彩会油絵教室開催日

▼24日／佐伯官学連携による地域振興プロジェクト結果報告会に出席

▼25日／佐伯官学連携による地域振興プロジェクト結果報告会に出席

▼26日／エール企画社長出羽様(長内

様ご来館(成川美術館展グッズ打合せ)

▼28日／佐伯、出前

ワークショップ開催

(七戸町蒼前子ども会・おひな様の壁掛けづくり・柏葉館)

▼29日／エール企画社長出羽様(長内

様ご来館(成川美術館展グッズ打合せ)

▼30日／RAB青森放送十和田支局長坂牛様、RABサービス十和田支店楠美様ご来館(成川美術館展打合せ)。

▼31日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼1日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼2日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼3日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼4日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼5日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼6日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼7日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼8日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼9日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼10日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼11日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼12日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼13日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼14日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼15日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼16日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼17日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼18日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼19日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼20日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼21日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼22日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼23日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼24日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼25日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼26日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼27日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼28日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼29日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼30日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼31日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼1日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼2日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼3日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼4日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼5日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼6日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼7日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼8日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼9日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼10日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼11日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼12日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼13日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼14日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼15日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼16日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼17日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼18日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼19日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼20日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼21日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼22日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼23日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼24日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼25日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼26日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼27日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼28日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼29日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼30日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼31日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼1日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼2日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼3日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼4日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼5日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼6日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼7日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼8日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼9日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼10日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼11日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼12日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼13日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼14日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼15日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼16日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼17日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼18日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼19日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼20日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼21日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼22日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼23日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼24日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼25日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼26日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼27日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼28日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼29日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼30日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼31日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼1日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼2日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼3日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼4日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼5日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼6日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼7日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼8日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼9日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼10日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼11日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼12日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼13日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼14日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼15日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼16日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼17日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼18日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼19日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼20日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼21日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼22日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)

▼23日／Jサポート中里様、鈴木様ご来館(当財団HP制作打合せ)



安野光雅美術館（津和野駅前から）

安野光雅
美術館へは…

- 0856-72-4155
 - JR津和野駅前
 - 開館時間 9:00
～17:00
 - 年中無休
(但し、年末年始、特別展準備期間を除く)
 - 観覧料
一般 800円
☆特別展は別途
観覧料を設定

学芸員の志賀万有美さんにお礼のご挨拶を申し上げた後、館外に出ると、モクモクと煙を吐くSL列車が停車中！光雅の絵が現実に飛び出したような……昔懐かしい子どもの頃にタイムスリップしたような……。突然の眩しい日の光に軽いめまいを覚えた瞼の中に、安野光雅の絵が鮮やかに甦つてきて、この館訪問の幸せをしみじみと味わつたものでした。

安野光雅美術館

十和田市 下山恭美子

わすたしの わすすめ

い
ま
す。こ
れま
でば
らば
らに抱
いて
いた、山
陰の小
京都と言
われる津
和野のイ
メージに溶
け込むよ
うに駅前
の一角を占
めてい
るのが『安
野光雅
美術館』です。



野谷善達づ夫妻

会報わざわざ遠くまで郵送いただき
き有り難うございました。楽しく拝
読いたしました。
たまには幡山の絵を展示いただき、
感謝いたしております。
遠いので、なかなか見に行けず残念
です。
シアトルも既に秋となり、毎日によ
うに雨が降り始めました。
七戸は如何でしようか？
柿の木が色づき、小春日和の七戸を
勝手に想像致しております。

シートルから

野谷善達

金員のお便り

★桜の香りが南の方から聞こえて来ます。美術館にも満開の桜と富士山が春爛漫の世界を醸し出すことでしょう。楽しみてです。会員で監視ボランティア協力出来る方は美術館までご連絡を。

★新館長が決定。新たな体制での美術館をこれまで以上に応援して参りたいと考えてあります。会員の皆様よろしくお願ひいたします。

編集後記

野谷善達氏は、鷺山宇一記念美術館収集作家の一人である鳥谷幡山のお孫さんで、現在はアメリカのシアトルにお住みです。当美術館開館に際し幡山作品を多数寄贈下さり、七十には数回訪れています。

この度、メールとグリーティングカードを友の会に戴きました。

ご無沙汰致しておりますが、皆様
お変わりございませんでしょうか。
私共はお陰様で元気で時折旅行を樂
しんでおり、今年はアルゼンチンタ
ンゴを聴きに参りました。また、美
術館を訪問することを念願致してお
ります。

友の会の会員の方の美術館巡りが結
いておるようですが、米国東海岸に
も米国の財力で欧州から集めた大変
すぐれた作品が多く集められており
ます。

